

ATC施設利用・共同開発研究申請書 (☒ 新規 ☐ 継続 ☐ 変更)

国立天文台先端技術センター センター長 殿

令和 2年 3月 6日

下記のとおり施設利用を申請します。 (Excel で提出してください)

2020-017

① 代表者氏名 : 大橋正健

② 所属機関/部局 : 東京大学宇宙線研究所

③ 職名 又は 学年 : 教授

④ 連絡先 (詳細ページへ記入してください)

⑤ 研究課題名 : 特殊コーティング装置による高性能光学素子の研究

⑥ 研究課題および施設利用の目的 URL (省略可): http://

天文学、特に重力波天文学に必要とされる超高性能光学素子を開発するのが本研究の目的である。特に現在、世界各国で開発が進んでいる第3世代重力波検出器においては、その薄膜コート光学性能だけでなく、高い機械的Q値を保つことが求められている。国立天文台ATCに設置されている特殊コーティング装置は、自由度が高いため、本研究の迅速な進展に不可欠である。また、そこで生み出された高性能光学薄膜の光学性能計測を行うことが必須であるため、国立天文台ATCの光学測定器群を利用したい。さらに、現KAGRAのための光学素子など、実機製作も行う。

⑦ 希望利用期間 : 2020年4月1日 ~ 2021年3月31日

(継続使用の場合は、一年毎の更新が必要)

先端技術センターの関連職員の氏名を記入。(該当者がいない場合は記入不要) 和瀬田幸一

利用設備の申請 : 使用する項目にチェック(☒)を入れてください。

☐ メカニカルエンジニアリングショップ 業務依頼の内容を具体的に裏面に記入してください。	☐ 設計	☐ 実験スペース	__ × __ m ²
	☐ 工作依頼	☐ 電源の使用	100V, __A, __口 200V, __A, __口
	☐ 測定・評価	☐ クレーンの利用	この欄に利用クレーンの規模を記入して下さい。
	☐ 超精密	☐ 特定化学物質	この欄に物質名を記入して下さい。
☐ スペースチャンバーショップ 裏面に作業内容を記入してください。	☐ 大型スペースチャンバ	☐ 有機溶剤	この欄に使用する溶剤の種類を記入してください。持ち込む場合は、別途届出用紙に記入して提出してください。
	☐ 中型真空チャンバ	☐ 高圧ガス	別途届出用紙に記入して提出。
☒ 特殊蒸着・超微細加工ユニット 裏面に依頼内容を記載してください。	☒ 特殊蒸着	☐ 液体窒素 xx ㍓/月	☐ 乾燥窒素
	☐ 微細加工	☐ 液体ヘリウム xx ㍓/月	ここに推定月使用料を記入して下さい。
☐ クリーンルーム (CR) 裏面に作業内容を記入して下さい。	☐ 大型CR(クラス1,000)	☐ 真空ポンプ	☐ 冷却水の利用
	☐ 中型CR(クラス10,001)	設備管理ユニットに予め相談必要 ☐ エレクトロニクス測定機器利用	☐ サブミリ波FTS
裏面に測定機器を記入して下さい。			

☐ その他 ()

安全衛生講習 : ☐ 希望する / ☒ 希望しない

保険加入の有無(学生のみ): ☐ 有 / ☐ 無

申請事項に変更が生じた場合は、速やかに変更申請書を作成し提出願います。

送付先(先端技術センター事務): atc-office@atc.mtk.nao.ac.jp